

平成23年度予算編成について

質問 市民税法人分・個人分の見込み額はどれくらいか。

市長 個人所得の減少と企業の業績回復の遅れなどから、回復の期待は低い。

質問 基金の取り崩し額・市債は、どれくらいを見込んでいますか。

市長 予算フレームの全体が固まる段階で、計画的な視点に立って算定する。

質問 補助費等の見直しが示されているが、市民参加でなされるのか。

市長 各所管の部署での費用対効果等の検証結果を基に内部査定で決定する。

質問 イベントの必要性・効果の点検

もんま ひでこ
門間 淑子 議員
(市民ネットワーク「いきいき広場」)



◇平成23年度予算編成について
◇公立保育園の民営化は慎重に

た地域コミュニティの機能を強化する支援を担っている。

質問 小地域ネットワーク活動の振興をどのように考えているか。

市長 来年度には39町内会区域すべてに設置される予定と聞いている。安否

確認等を実践している先進事例もあることから、このような活動が広がるよう、社会福祉協議会に働きかけていきたい。

が示されているが、対象事業はどこか。

市長 全ての事業で点検を行っている。

質問 西口区画整理事業への繰出額はどれくらいか。

市長 換地作業経費や駅前周辺整備に伴う建物等の移転補償費等を積算中だが、事業費や都交付金等が固まり次第、決定する。

質問 第2次緊急財政対策が予定されているが、第1次対策との違いは何か。

市長 人件費・事業見直しなどの全体の対策であり、第1次対策に加えて行う。

質問 公立保育園の民営化は慎重に

市長 公立保育園は、民間では受け入

教育長 今後、詰めていく段階である。

質問 スポーツセンターの収容観客数は。

教育長 現在の247席に仮設席を加え合計約1,000席とする予定。

質問 スポーツセンターを市民が使えない期間はどれくらいか。

教育長 現段階では、設計前のため未

れにくい重度の障がいを持つ子どもなどにも対応でき、保育規準としての位置付けもある。全園を民営化せず、公立を残すべきではないか。

市長 障がいの有無に関わらず、保育に欠けるすべての子どもへ平等に保育サービスを提供するという観点から、市内の保育園のどこでも受け入れていくための環境整備が必要と考えている。このことにより公立保育園を残すことは考えていない。

質問 青梅線西側地区の公立保育園で、一時預り事業を実施してはどうか。

市長 専用の保育スペースが必要であり、現在の公立保育園では実施は困難である。民営化後の民間保育園が施設改修を行う際、実施を調整していく。



▲羽村市立西保育園

かわさき あきお
川崎 明夫 議員
(新政会市民クラブ)



◇地域の絆の再生について

NHKで放映された「あすの日本『無縁社会』」は、若い世代に大きな衝撃を与えた。調査でも年間3万2千人の「無縁死」が明らかになった。「地縁」「血縁」「社縁」等、日本人を社会と結び付けてきた「縁」が急速に失われている。「おひとりさま」や「おふたりさま」が増え、社会との接点が希薄になっている今こ



▲市民活動・ボランティアセンターはむら

そ、住民組織と行政が連携して地域の力を高める必要がある。

質問 「新しい公共」という言葉があるが、教育や子育て、街づくり、防犯や防災、福祉面での「新しい公共」の精神は重要である。どのように生かしていくのか。

市長 新しい公共の概念を生かしていくには、地域が目的を共有し、役割分担しながら結集する仕組みを構築していくことが重要である。

質問 地域の絆の再生に向けて、その役割を担う行政の所管はどこが望ましいか。

市長 町内会をはじめ、さまざまな団体の行う社会貢献活動や地域の企業等との連携を総合的に支援していくことが重要であり、その役割を担う部署を設置していきたい。

質問 市民活動・ボランティアセンターの役割をどのように考えているか。

市長 ライフスタイルの変化の中で、新たな市民ニーズ・社会ニーズに対応し

みずの よしひろ
水野 義裕 議員
(羽村 21)



◇財政運営について
◇羽村駅西口周辺整備について
◇社会教育などについて

財政運営について

質問 現在の予算制度の長所と短所は。

市長 市では「行政評価」と「総合調整会議」による横断的な調整後、諸課題を整理し、それに基づいて、財政課が予算査定している。この方法は、組織全体が自らの部署以外の事業も認識し、関わりを持つことにより、連携体制を整え、効率的予算執行ができる画期的な手法である。

質問 健全な財政に関する条例などにより、財政規律を強化しては。

市長 「地方財政健全化法」による財政健全化判断基準指標や、公債費比率等の財政指標を考慮しながら、基金の繰り入れや起債の借り入れ、歳出予算における経常的経費の抑制などを図っている。「財政規律」を念頭にいた「財政運営」に努めているので、条例を制定して「財政規律」を定める必要はない。

羽村駅西口周辺整備について

質問 羽村駅西口の送迎車の長さは。

市長 送迎車列の長さは調査していない。また、今後も、送迎車両の乗降ス



▲羽村市スポーツセンター

ペーシの確保は、警視庁との協議によるが交通安全上難しいと考える。

質問 羽村駅自由通路拡幅工事の見通しは。

市長 JR東日本の提示する事業費が多額なことや、工事施工スペース等に課題があり、着工できていない。今後、協議を重ねる。

社会教育などについて

質問 東京多摩国体の総費用と負担額は。

国民健康保険制度について
質問 国民健康保険の広域化についての市長の見解は。
市長 国民健康保険制度は、被保険者の構成に高齢者および無職の方の占める割合が高いため、医療費が高み、一方で保険税の負担能力が低いという構造的な問題を抱えており、一般会計からの繰入金に頼らなければ、財政運営が困難な状況にある。また、高齢化の進行により、その額は年々増加する傾向にあり、国民健康保険制度そのものが厳しい状況にある。このことから、

広域化を含め、新たな制度については、市町村の負担の増加を招かず、市町村が安心して制度を運営できるよう、国の責任において、制度設計が行われるべきであると考えている。
市役所窓口受付をいっそう便利に
質問 高齢者夫婦の世帯で、世帯主が死亡した場合の遺族の諸手続きは。
市長 市役所では、市民課の他、保険年金課、高齢福祉介護課、水道事務所などでの手続きが必要な場合がある。市役所以外では、年金事務所、保険会社、税務署などで約20種類の手続きが

考えられる。
質問 総合窓口の設置、ワンストップサービスの実施を。
市長 諸手続きを一か所で扱えないかこれまでも検討を重ねてきたが、現在の庁舎の構造上の問題もあることから事務を改善することにより利便性の向上に努めてきた。転入、転出、死亡の届出等の場合は市民課の受付窓口で関係各課の手続き内容を示し、体の不自由な方には必要に応じて職員が担当課へご案内したり、各課の担当者が市民課の窓口に来て手続きを行っている。今後も関係各課間の連携等によって市民の皆様の負担を軽減し、待ち時間を短縮するため努力したい。



▲羽村市役所1階

なかほら まさゆき
中原 雅之 議員
 (日本共産党)



◇国民健康保険制度について
 ◇市役所窓口受付をいっそう便利に

画を立てる。
質問 飯能市では、区画整理事業による街づくり方式から、現在の街並みを生かした街づくり方式に切りかえ、予算は43%に、移転戸数は25%にした。羽村市は、現在の街並みを生かした整備手法を検討したことはあるのか。

市長 平成3年の第三次長期総合計画の事業計画で定め、様々な角度から検討した。
 ○その他、高齢者向け家賃補助制度(福生市で実施)を提案しました。

質問 境界標設置と換地図の精度や信頼度はどの程度か。
市長 換地設計図等の策定にあたり、測量作業規程を定めておりその中で対応していく。
質問 仮換地指定で権利者はどのような

な不利益を受けると考えるか。
市長 仮換地指定に際しては、関係権利者との協議による移転等を基本としているので、不利益が生じないように対応している。

すずき たくや
鈴木 拓也 議員
 (日本共産党)



◇小中一貫教育は怎么样了
 ◇羽村駅西口区画整理見直し今こそ
 ◇高齢者向け家賃補助制度が必要だ

小中一貫教育は怎么样了
質問 小・中の教員が行き来する「乗り入れ授業」はどう行なわれてきたか。
教育長 三中から武蔵野小6年生に、英語7時間、算数8時間など実施した。武蔵野小からは三中の1・2年生の数学・英語などに7回支援した。
質問 その場合に、教員の抜けた穴にはどう対応したか。



▲工事中の羽村駅西口

教育長 教職員研修センターの指導員が指導にあたるなどした。
質問 実施してみても成果と課題は。
教育長 成果は、学力向上と中学校に対する不安の解消、教員の指導力向上などである。課題は、教員同士の打ち合わせの時間確保や日程調整である。
質問 教員の多忙化はどうだったか。
教育長 新たな取り組みには一定の時間がかかるが、今後は、一貫した学習規律の確立、生活指導により、今までより効率的に指導できるようになる。
羽村駅西口区画整理の見直しを今こそ
質問 過去の区画整理事業では、予算と実際の費用との関係はどうだったか。
市長 富士見平では予算13億5千800万円に対し、61億6千100万円であった。小作台では、予算12億5千708万円に対し、96億円かかった。
質問 羽村駅西口区画整理でも、予算355億円を大きく上回るのでは。
市長 換地設計の決定後、事業計画の変更の中で、効率的・効果的な資金計

画を立てる。
質問 飯能市では、区画整理事業による街づくり方式から、現在の街並みを生かした街づくり方式に切りかえ、予算は43%に、移転戸数は25%にした。羽村市は、現在の街並みを生かした整備手法を検討したことはあるのか。
市長 平成3年の第三次長期総合計画の事業計画で定め、様々な角度から検討した。
 ○その他、高齢者向け家賃補助制度(福生市で実施)を提案しました。

市有施設の維持・管理について
質問 新耐震基準以前の施設は。
市長 主なものには、市役所庁舎・小学校6校・中学校2校・保育園・スポーツセンター・市営住宅などがある。適切な時期に耐震化を進めている。
安全・安心のまちづくりについて
 犯罪防止・災害対策は日ごろからの取り組みが何より重要であり何う。
質問 ハザードマップを作る考えは。
市長 ハザードマップを示すべき情報も防災マップの中に入れる工夫をする。
質問 緊急時浄水装置の性能は。
市長 ろ水機を12台配備し、全ろ水機を稼働すると、1時間で1万9千100リットルを処理することができる。
質問 狭あい道路対応の条例化は。
市長 狭あい道路整備方針を基本に、セツトバックや隅切りの周知を図る。
質問 市道の歩車道段差解消は。
市長 車いすがスムーズに通ずるために、視覚障害者が歩車道境界を認知できる2cmの段差を標準に段差解消をする。



▲防災マップはむら